

警察庁によりますと、今年上半年期の全薬物事犯の検挙件数は8484件(昨年同期比52件増)、検挙者数は6090人(同14人増)でした。このうち危険ドラッグが関係した事件

は128件(同77件増)、検挙者145人

(同79人増)となっており、7月に脱法ドラッグ(脱法ハーブ等)から危険ドラッグに呼称が変更された以降も続発しています。法の網をくぐり抜け、「お香」「バスソルト」「ハーブ」「ア

続発する薬物事犯!

ロマ」などと称して、化学構造を少し変えただけの商品が多数出回っています。麻薬や覚せい剤に似た幻覚、興奮作用があるものなど、命の危険に関わる症状に陥ることもあります。

危険であるこ

とは分かっていながら、自分の意

志ではやめられなくなってしまう依存症。「合法」や「安全」という言葉を信用せず、薬物に手を出すのは絶対にやめましょう。

防犯一口メモ